



うんてい以外の遊具の設置や園路の舗装などを実施

公園の整備に京都府事業の「子育てにやさしいまちづくりモデル事業交付金」を活用。公園内には「モンキー・チャレンジ」以外に「特殊スライダー」「スイング遊具」などの新設遊具や屋外ステージの設置、園路の新設・舗装、屋外トイレの改修を行いました。 間道路河川課 (☎983-5057)



さくら近隣公園に併設することも動物園に新しい仲間も

ミニチュアホースやウサギなど8種類の動物を飼育する子ども動物園にデグーマウス(6匹)とチンチラ(2匹)が加わりました。

▽開園時間 午前9時~午後4時30分(休園日は、毎週月曜日(祝日の場合は翌日)および12月28日~1月3日)

*八幡市民の人は入場無料。

*緊急事態宣言の発出に伴い、市内有料施設等については、4月25日(日)から利用を休止しています。

問現地管理事務所 (☎981-6644)



民生児童委員協議会では、5月12日(水)から1週間活動強化週間と位置づけています。活動PRのため4月30日(金)より、市役所、男山児童センター、橋本公民館に懸垂幕や横断幕を設置します。

~街頭で啓発活動~

また、街頭啓発活動として、次の日時に民生・児童委員の活動をPRするチラシも配布します。ご理解とご協力を願っています。

日時 5月12日(水)
①午後5時~、②午後6時30分~

場所 ①京阪石清水八幡宮駅、
②京阪橋本駅

問福祉総務課 (☎983-1534)

「モンキー・チャレンジ」に決定!

さくら近隣公園 全長88mのうんてい愛称



子育て世代をはじめ、誰もが安心して気軽に利用できるように、男山美桜にある「さくら近隣公園」をリニューアルしました。

*緊急事態宣言の発出に伴い、4月25日(日)から公園内のうんてい、複合遊具等の利用はお控えください。

全長88mのうんていが完成および愛称が決定!

子どもの健やかな発達に寄与する健康的な遊具および公園のシンボルとなることを目指して、全長88メートルの「うんてい」が完成しました。また、多くの人に親しみをもっていただけるようにうんていの愛称を募集したところ、計779点もの応募をいただきました。



そこから市が候補名を8点に絞り、一般投票を行った結果「モンキー・チャレンジ」に決まりました。

なお「モンキー・チャレンジ」の愛称は、市内在住の片岡竜人さん(13)が応募したもので、うんていの英語名「モンキーバー」に全長88mのうんていに頑張って挑戦(チャレンジ)してほしいとの思いを込めて名付けられました。

民生委員は、地域児童の健全育成を進める児童委員の役割も兼ねていることから、「民生・児童委員」と呼ばれています。また、児童問題を主に担当する主任児童委員も各小学校区に配置されています。

各委員とも任期は3年で、厚生労働大臣から委嘱された143人が、市内7地域にて活躍されています。

【調査】地域内の高齢、障がい、母子、父子など、福祉問題を抱えている世帯の有無や、その世帯のニーズの把握

【調査】地域内の高齢、障がい、母子、父子など、福祉問題を抱えている世帯の有無や、その世帯のニーズの把握

【相談】福社に関する悩みや心配ごとの相談を実施

【情報提供】各種福祉制度に連絡調整相談を受けた福社問題について、適切な対応がとれるように、市や関係機関との連絡調整

【その他】各種証明書などの取扱業務の紹介や、行政や社会福祉協議会などが実施する諸活動(要援護者の見守りなど)への協力

地域の身近な相談役

お気軽にご相談ください

各委員は市民の皆さまの身近な相談役として、困りごとに応じた助言を行っており、市役所の担当部署へのパイプ役を務め、解決のお手伝いをします。

地域ごとに担当の委員が決まっていますので、委員の氏名や連絡先などについて、福祉総務課までお問い合わせください。なお、相談内容などの秘密は厳守されます。一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

民生・児童委員の活動を紹介します